

(文例 1)

本日は公私にお忙しいところ、故人（ ）のために御会葬くださりまして誠にありがとうございます。
御鄭重なる御見送りを受けまして、故人もさぞ満足している事と存じます。
残る遺族一同にも故人同様の御厚情を賜りますよう心からお願いし、御礼のごあいさつに変えさせていただきます。本日はありがとうございました。

(文例 2)

本日は、お暑い中、又御多忙中故人（ ）のために御会葬下さりまして誠にありがとうございました。
故人、生前中皆様より格別な御厚情御愛顧を頂きましてありがとうございました。
又発病後は、御懇切な御見舞を賜りました。私共一同もあらん限りの看護を致しましたが、天寿の致す処でございましょう。()歳を一期として永眠致しました。本日斯様に盛大な御見送りを受けまして故人はさぞ満足している事と存じます。残る遺族一同にも故人同様の御厚情を賜ります様、ひとえにお願い申し上げ、誠に粗辞ではございますが、遺族を代表し御礼の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶の文例

◆ 通夜ぶるまいの挨拶

本日はお忙しい中を、□の通夜の為に、わざわざお越し下さいまして、ごていねいに御供物や御香料迄頂戴致しまして、誠にありがとうございます。

故人もさぞかし皆様のお出でを喜んでいことと思ひます。

(また、故人の入院中には皆様の手厚いお見舞い迄頂き、いつも感謝しておりました。)

尚、ささやかな酒肴の用意をさせて頂きましたので、どうぞ、お召し上がり下さい。充分なことはできませんが、□の思い出話などを、お聞かせ頂きたいと存じます。

◆ 通夜ぶるまい閉会の挨拶 (司会者が申し上げる事もございます)

皆様のお志ざしを十分に頂き、□もさぞ感謝していることと思ひます。

少しでも長くお過ごし頂きたいところでございますが、皆様の明日のご予定もおありかと存じますので、今夜はこれをもちまして閉会にしたいと存じます。

お忙しいところをお運び下さいました事をあつく御礼申し上げます。

ありがとうございました。

◆ 出棺の挨拶

本日は御多忙の中、□の為にわざわざ御会葬頂きまして、誠にありがとうございました。□が、生前皆様方にひとかたならぬ御厚情をたまわりました事と合わせて、厚く御礼申し上げます。亡き□同様に、私ども遺族にもあい変わりませず御厚誼の程を、たまわりますようよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

◆ 精進落しの挨拶

本日は御多忙中にもかかわらず、□の為に御時間を頂き誠にありがとうございました。□もこれで安らかな眠りにつくことができるかと存じます。すべて皆様方のお力添えのおかげでございます。皆様の御厚情に深く感謝申し上げます、ささやかではございますが精進落としのお膳を用意させて頂きました。どうぞお時間の許す限りごゆっくりして頂きとう存じます。本日は本当にありがとうございました。

◆ 精進落とし閉会の挨拶 (司会者が申し上げる事もございます)

本日はありがとうございました。まだゆっくりして頂きたいところではございますが、皆様には明日のお仕事もあり、あまり長くお引きとめしては申しわけございませんので、このあたりで閉会にさせて頂きたいと存じます。今後ともよろしくお願い致します。本日は誠にありがとうございました。